

# 放課後等デイサービス 支援プログラム

作成日

令和6年7月10日

法人理念	関わる全ての人の笑顔を大切にする。		
支援方針	一人ひとりの個性が尊重された支援と居場所作りを目指します。		
営業時間	8:30~17:15	送迎実施の有無	有り（要相談）

項目		支援内容
本人支援	健康生活	利用開始時には、必ず検温と視診による健康状態のチェックを行います。 課題や活動の際の物品の把握が自分で分かり、自ら準備や後片付けも自然に行えるように支援します。
	運動感覚	椅子や机を用いて正しい姿勢での活動が行えるように、また、必要に応じて、障害や発達に応じた補助ツールを効果的に活用して、負担なく基本的動作の習得ができるように支援します。 体操やダンスなどで、音楽に合わせて楽しく身体を動かすことで、身体能力の向上を目指し、感覚を十分に活用できるように遊びを通して支援します。
	認知行動	スケジュールを認識できるよう、目で見て理解できる環境を設定し、自ら活動に取り組むことができるように支援します。 様々な情報を設定することにより、自分で選択できる環境を整え、一人ひとりの特性に配慮した支援を行います。
	言語コミュニケーション	言語的コミュニケーションが図れる児童には、正しい言葉の理解と活用方法を、その場に応じて伝え支援します。 非言語的コミュニケーションが必要な児童には、場面に応じた仕草や絵カードを使用して理解を促すとともに、気持ちの受容を図ります。
	人間関係社会性	活動を通して、順番や時間などのルールを理解したり、職員や他利用者との遊びやコミュニケーションを通して、人との関係を意識し、身近な人との安定した人間関係を構築できるように支援します。
地域支援 地域連携	地域の児童センターと交流することにより、事業所への理解を深めていただきます。 学校や相談支援専門員など、必要に応じて様々な関係機関と連携して、情報共有して支援を行います。	
移行支援	学校卒業後に向けて、相談支援専門員と共に、移行先の選択やその事業所との情報共有を図り、スムーズに移行できるように支援します。	
家族支援	保護者の家庭での状況などを把握し、困りごとの相談に応じます。 必要に応じて、相談支援専門員や他事業所と協力して支援を行います。	
職員の質の向上	事業所内での話し合いを密に持つと共に、支援に関する研修及び資格取得研修の受講により、職員の資質向上をを推進します。	
主な行事等	誕生日会・夏祭り・ミニ運動会・クリスマス会など季節に合わせた活動を始めとして、長期休暇中には、利用者主体としたミニ喫茶などを実施します。	